クリアカム IF-4W-4 取扱説明書

松田通商株式会社

概要

フロントパネル

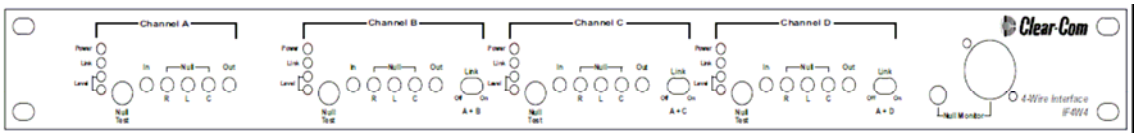
IF-4W-4　４ワイヤーインターフェースは、４ワイヤーコミュニケーションシテム（TV カメラインカム、４線式電話回線、ワイヤレスインカム等）をクリアカムシステムへ接続できるモジュラーインターフェースです。

IF-4W-4 は標準２芯シールドマイクケーブルを使用してクリアカムラインより電圧供給を受けます。

ケーブルはメインステーション又は、リモートステーションのアウトプットコネクターから IF-4W-4 のリアパネルへ接続します。

IF-4W-4 フロントパネルには個々のモジュールにトランスミット、レシーブレベル、ナルレベル（R/L/C）、レベルインジケーター、ナルテストボタン、パワーインジケーター、リンクインジケーターが装備されており、B/C/Dch には chA にリンクさせるリンクスイッチがあります。

ナルモニターとして４ピンヘッドセットジャック及びミニジャックが配置されています。

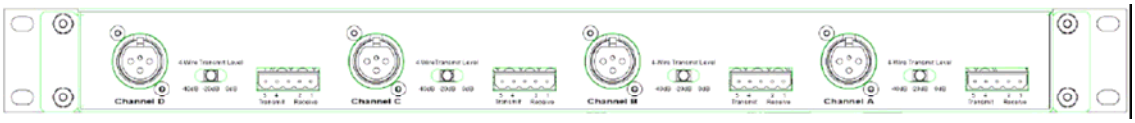


リアパネル

IF-4W-4 のリアパネルには４回線のクリアカムラインをインターフェースする為に４つの３ピン XLR メスコネクターと４ワイヤー入出力の為に４つの４極ターミナルブロックが有ります。

トランスミットレベル切替（-40/-20/0dB）も各チャンネルに装備しています。

インターフェースは標準 19 インチ１Ｕサイズで、EIA 機器ラックにマウントできます。



設定/調整

ナル調整

ナル調整は戻り(ナリング)を最小にするようにします。

ナリングの調整はクリアカムラインの長さや端末機の数等によって変わります。

調整は R/L/C ポッドに精密ドライバー等を使用して行います。

この調整はクリアカムラインが 122m～1219mくらいの間に有効に働きます。

1.　フロントパネルにヘッドセットもしくはイヤーフォンを取り付けます。

2.　ナルテストボタンを押しテストトーンを発信させます。

注意：テストトーンは非常に大きいレベルなので、安全なレベルになるまでイヤーフォンやヘッドセットは装着しないで下さい。

3.　R/L/C を回してテストトーンが小さくなるように調整します。

4.　何度か繰り返してテストトーンが最小になるようにします。

レシーブレベル調整

フロントパネルにある”In”レベルコントロールにより、クリアーカムラインに送られるレベルを調整します。

トランスミットレベル調整

フロントパネルにある”Out”レベルコントロールによりクリアーカムラインから送り出されるレベルを調整します。

”Out”コントロールの位置は緑の LED が頻繁に点灯するようにすると良いでしょう。

時々赤の LED が点灯する事は問題ありません。

LED スレッショルド

緑 LED は-7dB で点灯し赤 LED は+5dB で点灯します。

接続

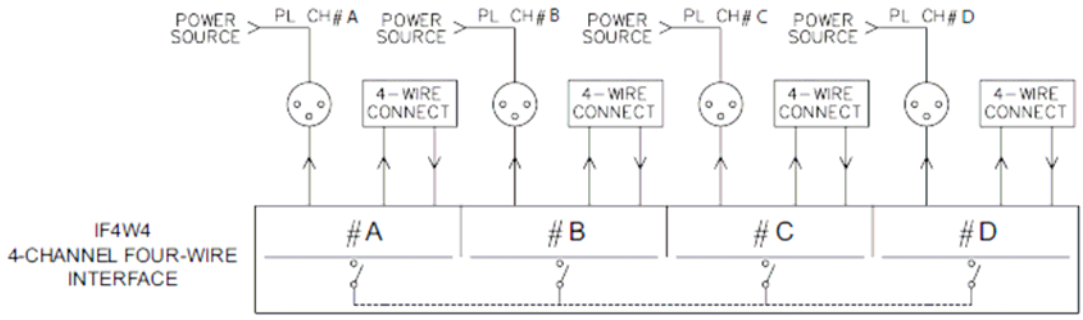
クリアカムとの接続は 2 芯シールドケーブルを使用し、3-XLR タイプのキャノンオスコネクターを使用します。

ピンアサインは 1：コモン、2：電源、3：インターカムラインになります。

パーティーラインとの接続

各チャンネル個別に接続する場合はチャンネル毎にパーティーラインからの電源供給が必要になります。

この場合はリンクスイッチはオフにして下さい。



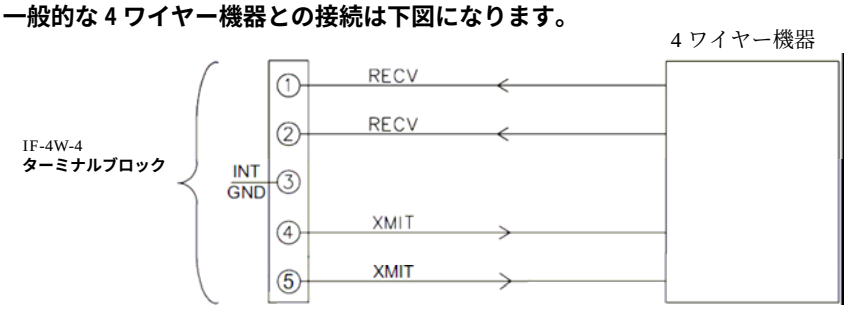
4 ワイヤーの入出力

4 ワイヤー機器との接続はターミナルブロックを使用します。

ピンアサインは 1：レシーブ＋、2：レシーブ－、4：トランスミット－、5：トランスミット＋、3：ユニットグラウンドです。

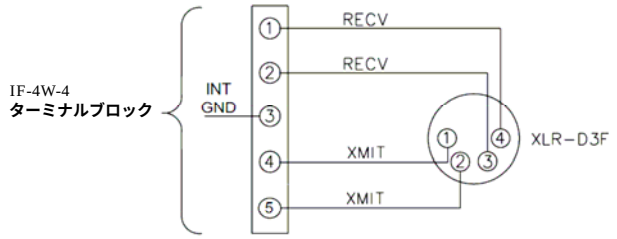
一般的な 4 ワイヤー接続：ラインレベル

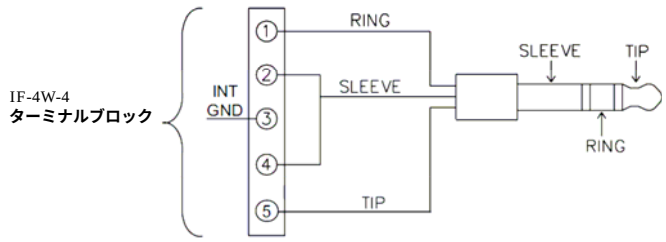
一般的な 4 ワイヤー機器との接続は下図になります。



ダイナミックマイクヘッドセットを使用する機器との接続

ダイナミックマイクヘッドセットを使用する機器（クリアカムの同等製品）との接続は下図になります。





カーボンマイクヘッドセットを使用する機器との接続

カーボンマイクヘッドセットを使用する機器（クリアカムの同等製品）との接続は下図になります。